

日本製紙グループが提供する

持続可能な社会の構築に貢献する製品

日本製紙グループは再生可能な木質資源を多様な技術・ノウハウを最大活用し、さまざまな事業を展開しています。「木とともに未来を拓く総合バイオマス企業」として、木質資源から生み出す製品やサービスの提供を通じて、持続可能な社会の構築やSDGs（持続可能な開発目標）の達成に貢献していきます。その上でさらに、グループ各社において、原材料の調達、製品の製造、使用、使用後、廃棄など、製品のライフサイクルの各段階で環境に配慮した製品の開発を進めています。

例えば、従来のプラスチック製品を紙化することで化石由来原料が削減でき、原材料は持続可能なものとなります。さらに使用後のリサイクルも可能で廃棄物の量を減らすことができます。また、形状を工夫し、積載効率を向上させることで輸送時のCO₂排出量の削減につながります。

製品のライフサイクルから見る環境配慮

